

【背景】食品ロスの現状

食品ロス：本来食べられるにもかかわらず捨てられる食品

(食品廃棄物には、食品ロスのほか、例えば、魚・肉の骨等、食べられない部分が含まれる。)

<日本国内の食品ロス>年間約 472 万トン

(家庭系が約 236 万トン、事業系が約 236 万トン)

(出典：環境省・農林水産省「令和4年度推計」)

<家庭における食品ロスの内訳>

①「直接廃棄」43%、②「食べ残し」43%、③「過剰除去」14%

(2021年推計、出典：環境省資料)

政府目標：2030年度までに2000年度比で食品ロス量を半減させる

【食品ロスをはじめとした3R推進（かたつむりのおやくそく）に関する定期的な発信】

①広報いたばし（10月3R推進月間、ほか）



- (令和6年9月28日号掲載)
- 「かたつむりのおやくそく」を実践しよう
 - フードドライブ紹介
 - 紙類、衣類・雑貨・家具、小型充電電池、ハブラシ回収情報
 - 一部拠点回収終了（令和7年3月）のお知らせ

②区公式サイト内



- 「もったいない」食品ロスを減らそう!
- 食品ロスの削減目標
 - 家庭における食品ロスの内訳
 - ご存知ですか? 「消費期限」と「賞味期限」
 - 減らそう「食品ロス」×減らそう「飲み残し」、ほか

③イベント出展（各種まつりほか）



- (出店内容 (例))
- ごみ減量・リサイクル周知パネル
 - ごみ減量・リサイクルクイズ
 - 公式 SNS 登録キャンペーン、ほか

【いたばしみんなの食べきりチャレンジ運動（毎年12月～1月）】 → 家庭や店舗など、区全体に食品ロス削減の呼びかけ、啓発



区民に向け「一人ひとりが食品ロス削減に向けてできることから取り組む」ことを呼びかけ、ポスターやリーフレットによる呼びかけ、「協力店」の紹介により、外食時の食品ロス削減を意識してもらおう。



「協力店」を募集し、店舗においてポスター等を活用した食べきりの呼びかけや、メニュー設定、量の調節、ばら売りの実施など食品ロス削減に繋がる取組を行ってもらう。

【実績】	令和4	22 店舗
	令和5	27 店舗

- <協力店の参加要件>
- いたばし×タバスケへの登録
 - 呼びかけポスターなどの掲示
 - 小盛・ハーフサイズメニューの設定
 - ご飯や麺などの量の調節
 - ばら売り・量り売りの実施
 - 閉店間際、消費・賞味期限間近の値引き、ほか

<期待される効果>

- 「食品ロス削減」に対する意識向上
- 「協力店」の活用による外食時における食品ロス削減の意識向上

- 区民の外食時における食品ロス削減の意識向上への貢献
- 店舗における事業系食品ロスの削減

【フードドライブ】

家庭で余っている食品を持ち寄り、必要とする人へ提供する活動。令和 2 年度より地域センターで常設窓口を開始し、令和 4 年度から子ども家庭総合支援センター、区内店舗 3 か所が新たに常設窓口となった。令和 5 年度には区内店舗 1 か所を常設窓口として追加した。

<回収実績>

R3 実績	R4 実績	R5 実績
1,538.73 kg	4,766.31 kg	6,332.51 kg

<常設窓口推移>

R3 実績	R4 実績	R5 実績
18 か所	22 か所	23 か所



【いたばし×タバスケ】（令和 5 年 7 月開始）

食品ロス削減を目的としたマッチングサービス。店舗が食品ロスになる可能性のある食品を割引価格でウェブサイト上に出品し、利用者（区民等）が出品された食品の中から欲しいものをお得に購入できる。

<登録店舗数>

R5.6～R6.3	6 店舗
R6.10 月末時点	22 店舗

<マッチング実績>

R5.6～R6.3	6 件
R6 年度 10 月末時点	15 件



【生ごみリサイクル】

①コンポスト（区内 3 か所）

家庭から出る生ごみの減量、資源化を図るため、富士見地域と徳丸地域にコンポストを設置し、生ごみをたい肥化する活動を行っている。

リサイクルプラザでは、設置したコンポストを使用し、年間を通じて講座を実施、初回の講習会後はたい肥作り、熟成したたい肥を活用した緑のカーテン作り等を実施している。



②親子でチャレンジ！生ごみ変身大作戦（年 1 回）

夏休みの早い時期に親子を対象とした講習会を開催し、講習会参加後に家庭での活動を促進している。

【いたばし食べきりレシピコンテスト】（令和 6 年度新規）



区民等が考えた以下の食品ロス削減レシピを募集し優秀作品を選出する（12 月結果発表）。

- リメイクレシピ
- 余りがちな食材を活用したレシピ
- 捨ててしまいがちな部分を活用したレシピ

【各種食品ロス削減啓発講座、展示】

区では、各種事業を継続的に実施することにより、食品ロスの削減を進めるとともに、区民がより食品ロス削減等に取り組むことができるよう、啓発や周知活動を実施している。

<消費者センター> 令和 5 年度実績

- ①区役所 1 階プロモーションコーナーでの食品ロス削減啓発パネル展示
- ②食品ロス・食料問題をテーマとした図書展示（中央図書館連携事業）
- ③第 55 回消費生活展（フードドライブ実施、パネル展示）
- ④エンカル消費生活展、板橋市場まつりでのパネル展示
- ⑤消費者センター情報誌「くらしの Eye」記事掲載（食品ロス削減、フードドライブ）

<資源循環推進課> 令和 5 年度実績

- ①食品ロス対策講座「楽しく学んで実践しよう！地球にやさしい調理の工夫」

<リサイクルプラザ> 令和 5 年度実績

- ①ごみゼロレシピ講座「美味しく食べきり・使い切り、キッチンごみゼロレシピを学ぼう！」の実施
- ②生ごみ再資源化に取り組む企業による講座、展示「（ZWP 第 3 回）びっくりドンキーの取り組み
- ③親子食育講座「親子で学ぶ親子食育講座」

